

海外で、麻しん(はしか)が流行しています！

現在、海外において麻しん(はしか)の流行が報告されています。国内においても海外からの輸入症例を契機とした感染伝搬事例の報告があり、注意が必要です。

麻しんの感染力は非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症すると言われています。主な症状は、発熱・全身性の発疹のほか、咳・鼻水・目の充血などです。このような症状がある場合は、麻しんの疑いがあることを事前に電話で伝え、医療機関を受診して下さい。受診される際には、周囲の方への感染を防ぐためにもマスクを着用し、公共交通機関の利用を可能な限り避けて下さい。

最も有効な予防法は、予防接種です。接種歴を母子手帳などで確認しましょう。

予防接種歴(2回)の記録があるか確認！！

定期予防接種の接種忘れはありませんか??

◆ 麻しん・風しん混合ワクチン(MRワクチン)の定期予防接種対象者(2回の接種が必要です)

- ・第1期：1歳児
- ・第2期：小学校入学前の1年間

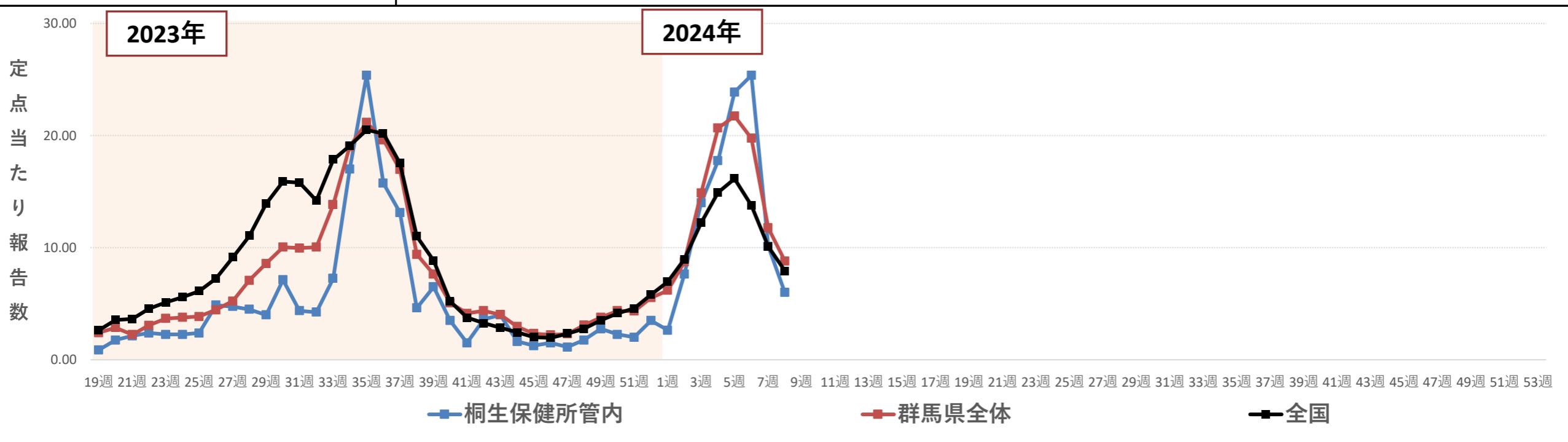
来年度小学校へと入学するお子さんが麻しん・風しん混合ワクチン(MRワクチン)を無料で受けられるのは、**令和6(2024)年3月末まで**です。



【注目疾患】

◎新型コロナウイルス感染症

定点当たりの報告数は、7週「10.1」、8週「6.0」と減少していますが、高齢者施設や医療機関等での集団感染は継続しており引き続き注意が必要です。咳やくしゃみが出るときはマスクを着用するなど、咳エチケットが効果的です。



◎その他感染症：

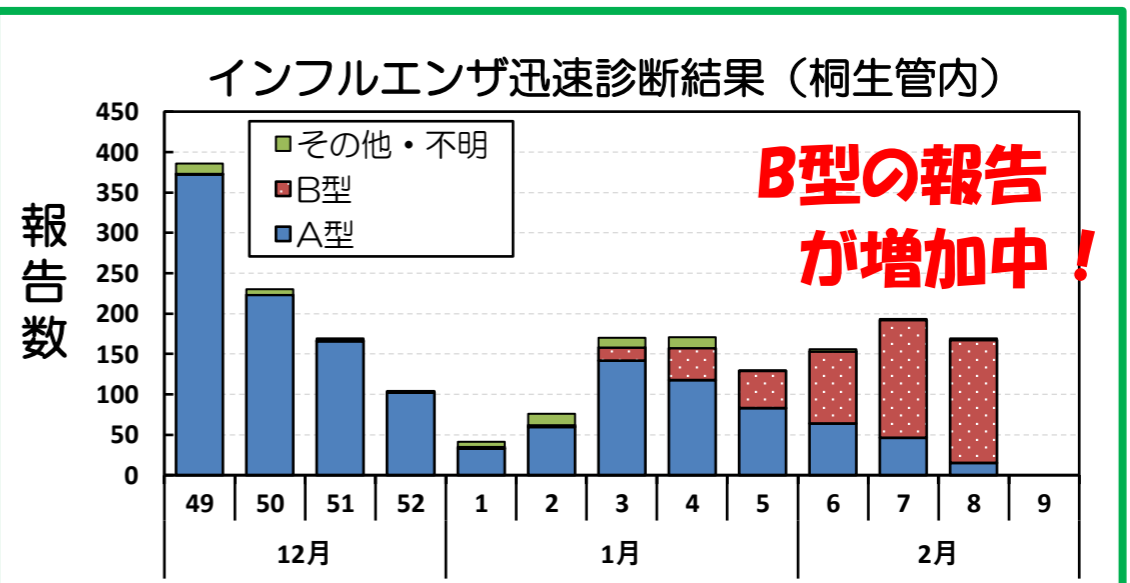
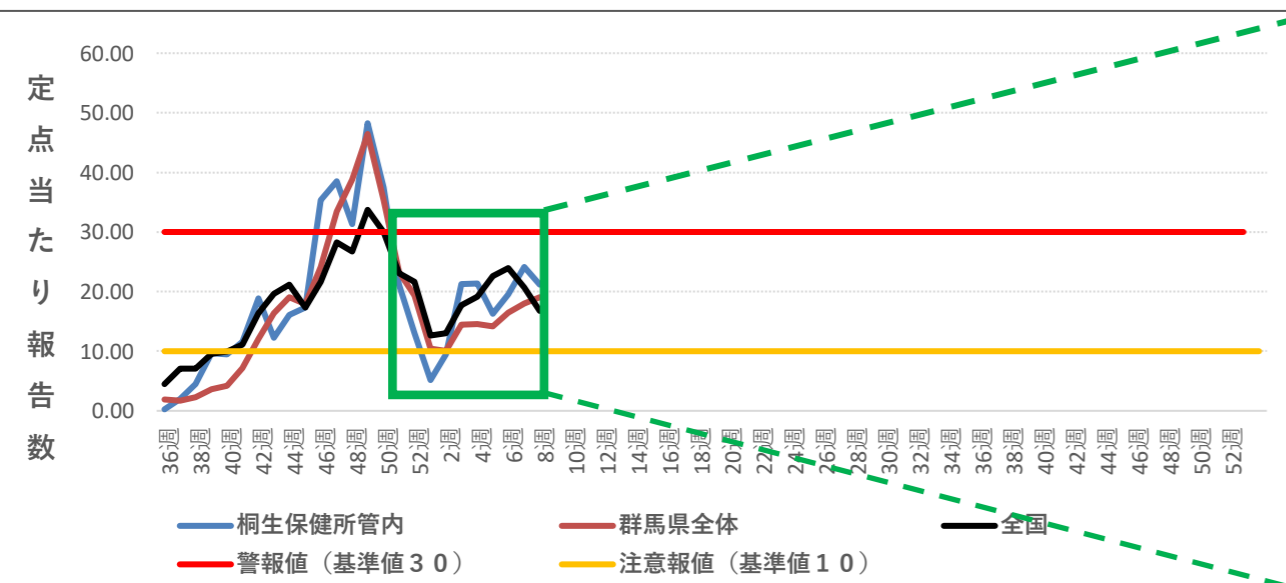
管内でA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告が継続しています。咳やくしゃみのしぶきに含まれる菌を吸い込んだり汚染された手で口や鼻を触ることにより感染します。石けんと流水を使った手洗いを行いましょう。

【管内の主な感染症発生動向】

県内インフルエンザ警報発令中！！

◎インフルエンザ：

定点当たり報告数は、7週「24.1」、8週「21.1」高水準が継続しています。特に、B型インフルエンザの報告が増えており、管内の小・中学校、高等学校において、インフルエンザB型による学級閉鎖の報告が続いています。



※ 感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査(群馬県)のデータを元に集計・作成しています

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★

「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLもしくはQRコードからご確認ください。

<https://www.pref.gunma.jp/page/3296.html>



★ 毎月第1・第3月曜日発行

(問い合わせ先)

桐生保健福祉事務所 保健係
電話：0277-53-4131